

長崎県五島地区のアレルギー疾患の実態

出典	小児保健研究(0037-4113)51巻3号 Page361-364(1992.05) (http://search.jamas.or.jp/link/ui/1993126127)
著者	石橋俊秀
調査地域	長崎県上五島地区
調査時期	1990年10月
調査対象	小学生、中学生
依頼数	4550人
回収数(率)	3795人(83.4%、小学生2380人、中学生1415人)
診断方法	ATS-DLD
罹患率	全体：12.4% 小学生：12.0% 中学生：13.2%
有症率	全体：11.9% 小学生：11.5% 中学生：12.5%
調査概要	長崎県上五島地区の小中学生のアレルギー疾患の調査論文。 約40%が何らかのアレルギー疾患を有し、気管支喘息は罹患率も寛解率も高く、アトピー性皮膚炎と蕁麻疹以外は男子の罹患率が高い。